
Redmine3.4.0 新機能のご紹介

株式会社 **Ankoso**ft

2017年6月26日

目 次

Redmine3.4.0 新機能.....	3
概要.....	4
1. カスタムフィールドの形式に「ファイル」が追加 (#6719)	6
2. 注記編集時、「プライベート属性」を削除する機能 (#12706)	7
3. チケット修正後該当フィールドが存在しない場合、削除履歴を表示 (#21623)	8
4. 関連するチケット欄でチケットの進捗を表示 (#3425)	9
5. 予定工数を常時表示 (#24015)	10
6. 六種類のフィルター項目の追加 (#2783/10412/15773/17720/21249/23215)	11
7. マイページの作業時間の直近日数を設定可能 (#8761)	12
8. 「バージョン」のフィルタ機能 (#22608)	13
9.1. チケット作成時のデフォルトバージョンを指定機能 (#24011)	14
9.2. 新規バージョン作成時に「ステータス」項目が廃止 (#23377)	15
10. 作業時間ページの機能強化 (#13558/23401/16843/23311)	16
11. 作業時間ページの検索条件をクエリ登録機能 (#14790)	17
12. 個人設定でテキストエリアのフォントを選択可能 (#23653)	18
13. 時間表示の変更機能 (#23996)	19
14. Wiki 機能強化 (#12183/23179)	20
15. 「新しいユーザーのデフォルト設定」でタイムゾーンを指定 (#16484)	21
16. 「作業時間の必須入力フィールド」を指定 (#24577)	22
17. コミットメッセージにテキスト書式を適用 (#22758)	23
18. ツールチップを追加 (#12598/24780/24790)	24
19. 「新しいユーザーのデフォルト設定」でタイムゾーンを指定 (#16484)	25
20. チケット一覧で項目と表示の追加 (#1474/6375/25515)	26
21. プロジェクト設定の「新規作成」リンク位置を上に移動 (#24720)	27
22. 各プロジェクトのデフォルト担当者を指定 (#482)	28
23. プロジェクト移動ドロップダウンの機能強化 (#23310)	29
24. マイページにカスタムクエリを表示 (#1565)	30
25. 「マイページ」レイアウト変更方法の改善 (#25297)	31
26. チケットをコピー時、ウォッチャーをコピー (#10460)	32
27. 子チケットが終了後に親チケットを終了 (#10989)	33

28. チケットをコピー時、ステータスをリセット (#23610)	34
29. ロードマップの「完了したバージョン」並び替え順変更 (#23137)	35
30. 「カスタムフィールド」の「長いテキスト」にワイド表示機能 (#21705)	36
31. トラッカー設定の標準フィールドで「説明」フィールドを無効化 (#25052)	38
株式会社 Ankosoft のご紹介	39
「ANKO ALM」のご紹介	40

注意

本書は Redmine の情報を提供する目的で作成されております。本書の作成にあたり、正確な記述に努めました。が、本書に対して何らかの保証をするものではなく、本書の内容を元に運用に影響がでる場合の責任は負いかねますので、ご了承ください。

本書の内容は 2017 年 6 月 26 日現在のものであり、内容は事前予告なく変更される場合があります。

Redmine3.4.0 新機能

Redmine3.4.0 新機能のご紹介

概要

Redmine の公式ホームページである「<http://www.redmine.org/>」の「ロードマップ」で Redmine の各バージョン別の機能を調べることができます。

2017年7月2日にリリース予定の「Redmine3.4.0」バージョンでは全部で201箇所の変更が予定されています。

本書では代表的な31項目に対して説明いたします。

<「Redmine 3.4.0」バージョンの新機能一覧画面>



URL: <http://www.redmine.org/versions/119>

変更された項目の内訳は下記の表の通りです。

区分	変更数
バグ対応	40
新機能	82
パッチ	79
合計	201

Redmine3.4.0 新機能のご紹介

機能別の変更された項目の内訳は下記の表の通りです。

翻訳を除くと、UI と Issues が高い比率で改善されたことが分かります。

区分	バグ対応	新機能	パッチ	総計	比率
UI	4	14	8	26	12.9%
Translations	2		22	24	11.9%
Issues	9	11	4	24	11.9%
Code cleanup/refactoring	2	1	11	14	7.0%
Performance	1	2	8	11	5.5%
Time tracking	3	7	1	11	5.5%
Issues filter	3	6		9	4.5%
Attachments	1	1	5	7	3.5%
REST API	1	3	3	7	3.5%
Custom fields		3	3	6	3.0%
Administration	2	4		6	3.0%
Accounts / authentication	1	3	1	5	2.5%
My page		5		5	2.5%
Text formatting		3	1	4	2.0%
Issues list		3	1	4	2.0%
Documentation	1	1	2	4	2.0%
Email receiving	1	1	1	3	1.5%
I18n	1		2	3	1.5%
Project settings	1	2		3	1.5%
Permissions and roles		2		2	1.0%
Wiki		2		2	1.0%
Gems support		2		2	1.0%
Issues workflow	1		1	2	1.0%
Email notifications		1	1	2	1.0%
Database	2			2	1.0%
Roadmap	1	1		2	1.0%
Activity view			1	1	0.5%
Forums			1	1	0.5%
Gantt			1	1	0.5%
Hook requests			1	1	0.5%
Themes	1			1	0.5%
SCM	1			1	0.5%
Core Plugins		1		1	0.5%
SCM extra	1			1	0.5%
Search engine		1		1	0.5%
Importers		1		1	0.5%
Ruby support		1		1	0.5%
総計	40	82	79	201	

Redmine3.4.0 新機能のご紹介

1. カスタムフィールドの形式に「ファイル」が追加 (#6719)

File format for custom fields (specific file uploads) / Custom fields

「管理」->「カスタムフィールド」の形式項目で以前のバージョン※1にはなかった、「ファイル」が追加されました。

※1：本書で使用する「以前のバージョン」は「Redmine 3.3.0. stable」バージョンを意味します。

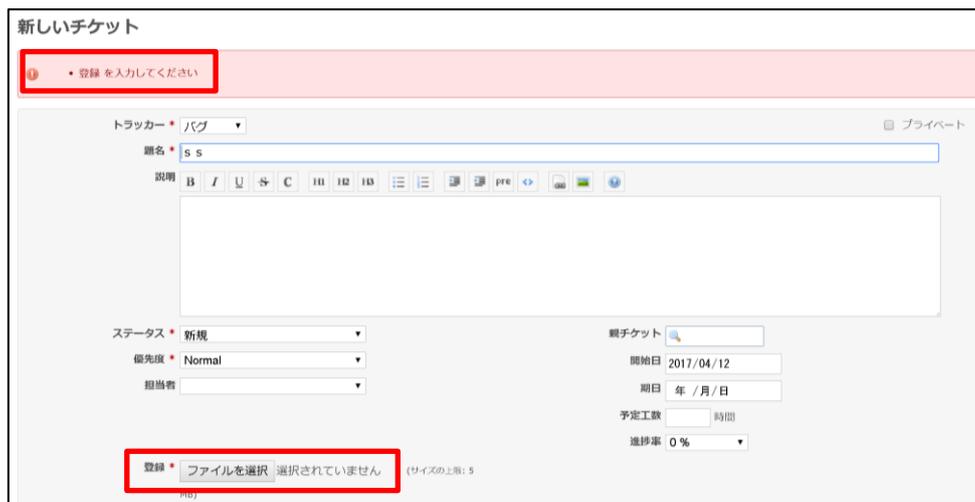
<3.4.0 バージョン画面>



「ファイル」形式のカスタムフィールドを必須にすることができます。

下図の例では「ファイル」形式のカスタムフィールドを空で登録したので警告が表示。

<3.4.0 バージョン画面>

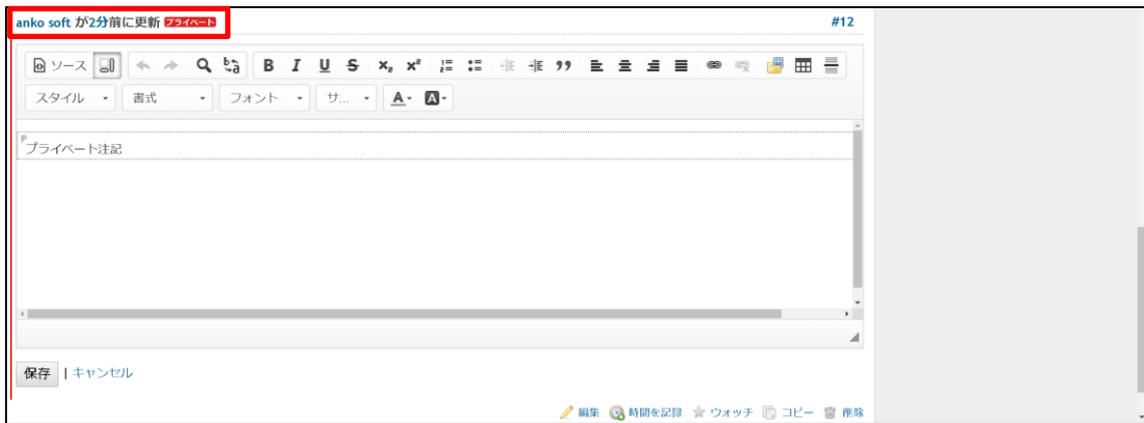


2. 注記編集時、「プライベート属性」を削除する機能(#12706)

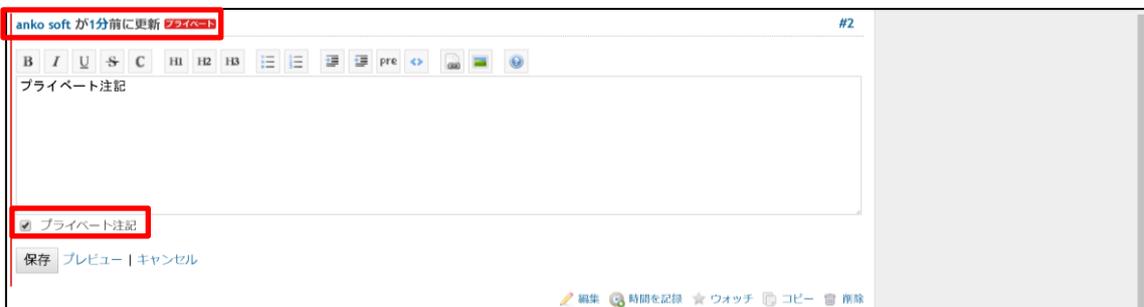
Ability to change the private flag when editing a note/ Issues

以前のバージョンでは注記にプライベート属性が付与されていると、プライベート属性を削除することはできませんでしたが、3.4.0バージョンから、注記編集時、「プライベート属性」を削除できるようになりました。

<以前のバージョン画面>



<3.4.0バージョン画面>



下図のように、注記の「プライベート属性」を削除できます。



3. チケット修正後該当フィールドが存在しない場合、削除履歴を表示(#21623)

Journalize values that are cleared after project or tracker change/ Issues

以前のバージョンでは、チケットを編集、コピーなどをした時に、修正前のチケットにあったフィールドが修正後に存在しない場合、該当フィールドで保存されていた値が削除されているにもかかわらず、履歴に削除された事実が記載されませんでした。3.4.0バージョンから履歴に該当フィールドが削除された事実が記録、表示されます。

<以前のバージョン画面>

履歴	
anko soft が1分以内に更新	#1
• トラッカー を バグ から 機能 に変更	

<3.4.0バージョン画面>

履歴	
anko soft が1分以内に更新	#1
• トラッカー を バグ から 機能 に変更	
• 開発 を削除 (開発案件)	

上図の例では、「開発」というフィールドが削除され、同時に開発フィールドに保存されていた「開発案件」という値が削除されたことを表示します。

4. 関連するチケット欄でチケットの進捗を表示 (#3425)

View progress bar of related issues/ Issues

以前のバージョンでは、関連するチケット欄に登録されている個別のチケットの進捗状態を把握することができなかったが、3.4.0バージョンから関連するチケット欄で個別のチケットの進捗状態を把握することができます。

<以前のバージョン画面>

開発案件 « 前 | 2/2 | 次 »

anko soft が20分前に追加, 20分前に更新.

ステータス:	New	開始日:	2017/04/12
優先度:	普通	期日:	
担当者:	-	進捗率:	<div style="width: 0%; height: 10px; background-color: #ccc;"></div> 0%

子チケット 追加

関連するチケット 追加

関連している バグ #1461: ログイン	New	2017/04/12	🔍
-----------------------	-----	------------	---

<3.4.0バージョン画面>

開発案件 « 前 | 1/4 | 次 »

anko soft が16分前に追加, 16分前に更新.

ステータス:	新規	開始日:	2017/04/12
優先度:	Normal	期日:	
担当者:	-	進捗率:	<div style="width: 0%; height: 10px; background-color: #ccc;"></div> 0%
		予定工数:	

子チケット 追加

関連するチケット 追加

関連している バグ #3: ログイン	新規	2017-04-12		🔍
次のチケットと重複 バグ #1: ログアウト	新規	2017-02-08	2017-02-11	🔍

5. 予定工数を常時表示 (#24015)

Do not hide estimated_hours label when value is nil/ Issues

以前のバージョンでは、予定工数が未登録の場合、チケット詳細画面に予定工数欄が表示されませんでした。3.4.0バージョンから予定工数が未登録の場合でも、チケット詳細画面に予定工数欄が表示されます。

<以前のバージョン画面>

開発案件 « 前 | 2/2 | 次 »

anko soft が20分前に追加, 20分前に更新.

ステータス:	New	開始日:	2017/04/12
優先度:	普通	期日:	
担当者:	-	進捗率:	<div style="width: 0%;"></div> 0%

子チケット 追加

関連するチケット 追加

関連している バグ #1461: ログイン	New	2017/04/12	
-----------------------	-----	------------	--

<3.4.0バージョン画面>

開発案件 « 前 | 1/4 | 次 »

anko soft が16分前に追加, 16分前に更新.

ステータス:	新規	開始日:	2017/04/12
優先度:	Normal	期日:	
担当者:	-	進捗率:	<div style="width: 0%;"></div> 0%
		予定工数:	

子チケット 追加

関連するチケット 追加

関連している バグ #3: ログイン	新規	2017-04-12	<div style="width: 0%;"></div>	
次のチケットと重複 バグ #1: ログアウト	新規	2017-02-08	2017-02-11 <div style="width: 50%;"></div>	

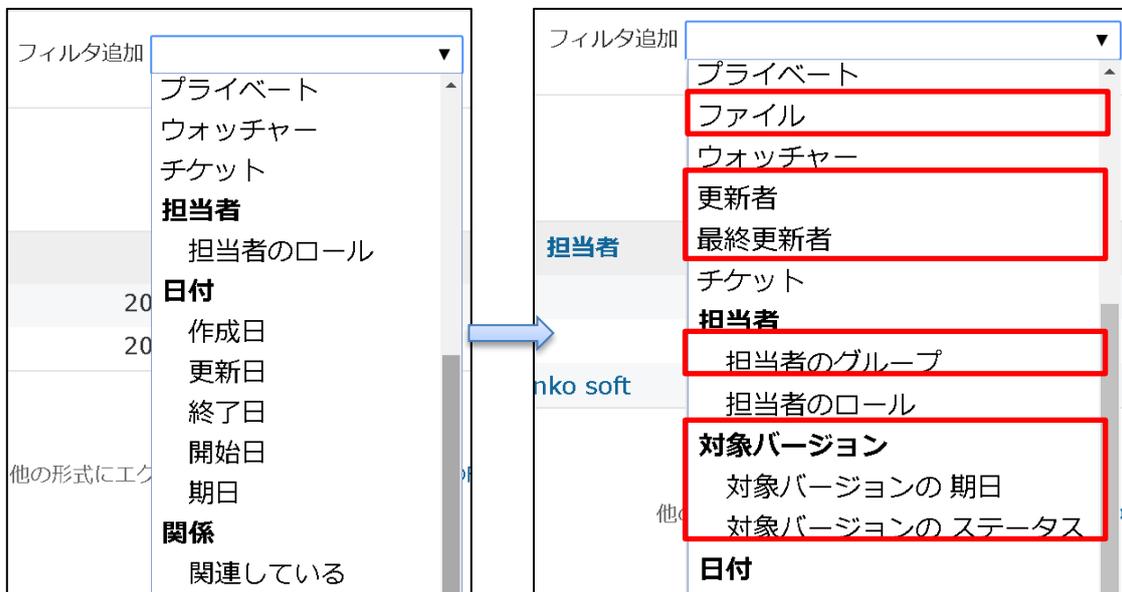
6. 六種類のフィルター項目の追加 (#2783/10412/15773/17720/21249/23215)

Filter issues by attachments/ Target version filter should group versions by status/ Filtering out specific subprojects (using 'is not' operator)/ Filter issues by "Updated by" and "Last updated by"/ Ability to filter issues by attributes of a version custom field (e.g. release date)/ Add the possibility to filter issues after Target Version's Status and Due Date/ Issues filter

下図のように、フィルターに「ファイル」「更新者」「最終更新者」「担当者のグループ」「対象バージョンの 期日」「対象バージョンの ステータス」の六種類のフィルター項目が追加されました。

<以前のバージョン画面>

<3.4.0バージョン画面>



<フィルター適用例>

The screenshot shows the 'フィルター' (Filters) section of the Redmine interface. Six filter items are selected and highlighted with a red border:

- ファイル: 含む (Operator), [] (Value)
- 更新者: 等しい (Operator), << 自分 >> (Value)
- 最終更新者: 等しい (Operator), << 自分 >> (Value)
- 担当者のグループ: 等しい (Operator), [] (Value)
- 対象バージョンの 期日: 等しい (Operator), 年 / 月 / 日 (Value)
- 対象バージョンの ステータス: 等しい (Operator), 進行中 (Value)

7. マイページの作業時間の直近日数を設定可能 (#8761)

My page - Spent time section only display 7 days, make it a parameter/ My page

以前のバージョンでは、マイページの作業時間の直近日数が 7 日間と決まっており、任意に変更することができませんでしたが、3.4.0バージョンから任意の日数に変更することができるようになりました。

直近日数を変更したい場合は、画面右の「オプションアイコン」(⚙️) をクリックすると任意の日数を指定することができます。

<以前のバージョン画面>



<3.4.0バージョン画面>



8. 「バージョン」のフィルタ機能(#22608)

Enable filtering versions on Project -> Settings -> Versions/ Project settings

以前のバージョンでは、「プロジェクト」→「設定」→「バージョン」タブでフィルタ機能がありませんでしたが、3.4.0バージョンからフィルタ機能が追加されました。バージョンのステータスやバージョン名でフィルタリングをすることができます。

<以前のバージョン画面>

設定								
情報	モジュール	メンバー	バージョン	チケットのカテゴリ	Wiki	リポジトリ	フォーラム	作業分類 (時間管理)
バージョン	期日	説明	ステータス	共有	Wikiページ			
4月 開発分			進行中	共有しない				編集 削除
+ 新しいバージョン						完了したバージョンを完了にする		

<3.4.0バージョン画面>

設定								
情報	モジュール	メンバー	バージョン	チケットのカテゴリ	Wiki	リポジトリ	フォーラム	作業分類 (時間管理)
+ 新しいバージョン								
- フィルタ								
ステータス:		進行中	バージョン:		適用	クリア		
		すべて						
		進行中						
		ロック中						
		終了						
バージョン	期日	説明	ステータス	共有	Wikiページ			
4月 開発分			進行中	共有しない				編集 削除
完了したバージョンを完了にする								

9.1. チケット作成時のデフォルトバージョンを指定機能(#24011)

Add option to set a new version as default directly from New Version page/ Project settings

以前のバージョンでは対象バージョンで「デフォルトバージョン」を指定できなかったが、3.4.0バージョンからはデフォルトバージョンを指定できるようになりました。新規チケット作成すると、「デフォルトのバージョン」が指定されているバージョン名が対象バージョンにデフォルト値として表示されます。

<以前のバージョン画面>

新しいバージョン

名称 * 5月分 開発

説明

ステータス 進行中 ▼

Wikiページ

期日 年 / 月 / 日

共有 共有しない ▼

作成

<3.4.0バージョン画面>

新しいバージョン

名称 * 5月分 開発

説明

Wikiページ

期日 年 / 月 / 日

共有 共有しない ▼

デフォルトのバージョン

作成

新しいチケット

トラッカー * バグ ▼ プライベート

題名 *

説明

ステータス * 新規 ▼

優先度 * Normal ▼

担当者 ▼

対象バージョン 5月分 開発 ▼

親子チケット

開始日 2017/04/12

期日 年 / 月 / 日

予定工数 時間

進捗率 0 % ▼

Redmine3.4.0 新機能のご紹介

新たに他のバージョンを「デフォルトのバージョン」にすると、そのバージョンが新しい「デフォルトのバージョン」になります。

「デフォルトのバージョン」を確認するためには、各プロジェクトの「設定」→「情報」タブの「デフォルトのバージョン」で確認と設定の変更ができます。

The screenshot shows the Redmine project settings interface. The top navigation bar includes tabs for '概要', '活動', 'ロードマップ', 'チケット', '作業時間', 'ガントチャート', 'カレンダー', 'ニュース', '文書', 'Wiki', 'ファイル', and '設定'. The '設定' tab is active. Below it, the '情報' tab is selected. The main content area shows the project name 'ankosoft 開発' and various settings. The 'デフォルトのバージョン' dropdown is highlighted with a red box, showing a list of options: '6月分 開発' (selected), '4月 開発分', '5月分 開発', and '6月分 開発'. Other settings like '公開' (checked), 'メンバーを継承' (unchecked), and 'サポート' (checked) are also visible.

9.2. 新規バージョン作成時に「ステータス」項目が廃止 (#23377)

Don't show "status" field when creating a new version/ Roadmap

以前のバージョンでは新規にバージョンを作成時に、「ステータス」を選択できたが、3.4.0バージョンからは「ステータス」を選択できないように変更しました。「ステータス」は「進行中」が自動的に指定され、バージョン登録後にバージョンのステータスを変更できます。

10. 作業時間ページの機能強化 (#13558/23401/16843/23311)

Add version filter in spent time report/Add tracker and status columns/filters to detailed timelog/Enable grouping on time entries list/ Time tracking

New "Spent time" menu tab when spent time module is enabled on project/ UI

作業時間ページのフィルタに「チケット」、「チケットのトラッカー」、「チケットのステータス」、「チケットの対象バージョン」の4項目が追加されました。

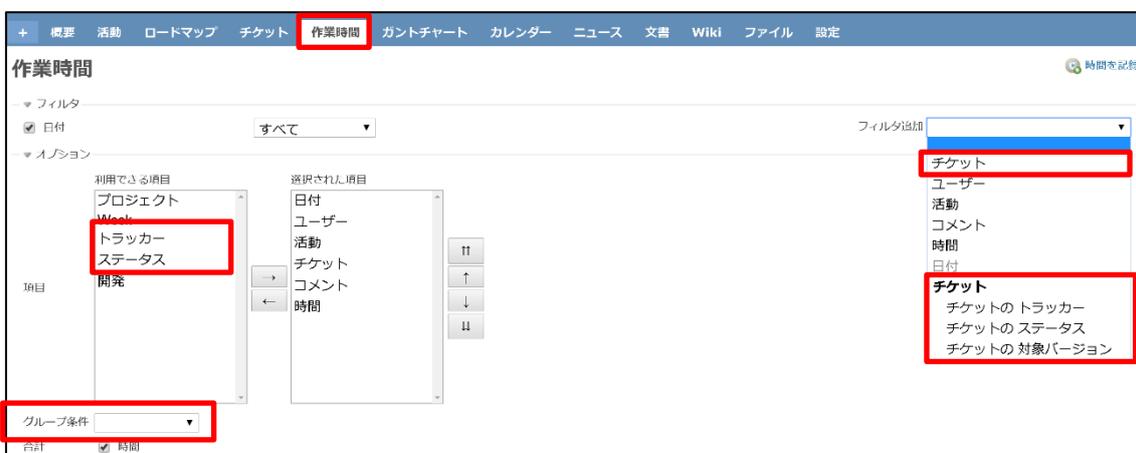
以前のバージョンでは作業時間ページが「チケット」タブに属していましたが、3.4.0バージョンからは「作業時間」タブに属するようになりました。

また、オプションの項目に「トラッカー」、「ステータス」が追加され、グループ条件が追加されました。

<以前のバージョン画面>



<3.4.0バージョン画面>



11. 作業時間ページの検索条件をクエリ登録機能(#14790)

Ability to save spent time query filters/ Time tracking

以前のバージョンでは、作業時間ページの検索条件をクエリとして登録することができませんでしたが、3.4.0バージョンからは検索条件をクエリとして登録できるようになりました。

<3.4.0バージョン画面>



作成しました。

作業時間クエリ

マイカスタムクエリ
作業時間クエリ

適用 クリア 編集 削除

詳細 レポート

表示するデータがありません

12. 個人設定でテキストエリアのフォントを選択可能(#23653)

User preference for monospaced / variable-width font in textareas/ UI

「個人設定」ページの「設定」欄の「テキストエリアのフォント」で「等幅」、「プロポーショナル」を選択可能になりました。

<以前のバージョン画面>

個人設定

メールアドレス | パスワード変更

情報

名 * anko

姓 * soft

メールアドレス * user@example.com

言語 Japanese (日本語)

保存

メール通知

参加しているプロジェクトのすべての通知

自分自身による変更の通知は不要

設定

メールアドレスを隠す

タイムゾーン

コメントの表示順 古い順

データを保存せずにページから移動するときに警告

<3.4.0 バージョン画面>

個人設定

メールアドレス | パスワード変更

情報

名 * anko

姓 * soft

メールアドレス * user@example.com

言語 Japanese (日本語)

保存

メール通知

参加しているプロジェクトのすべての通知

自分自身による変更の通知は不要

設定

メールアドレスを隠す

タイムゾーン

コメントの表示順 古い順

データを保存せずにページから移動するときに警告

テキストエリアのフォント

- デフォルト
- デフォルト
- 等幅
- プロポーショナル

13. 時間表示の変更機能 (#23996)

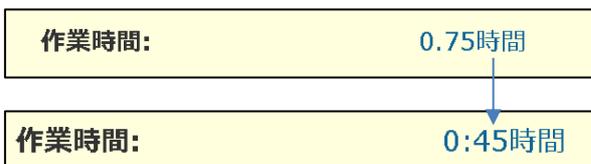
Introduce a setting to change the display format of timespans to HH:MM/ UI

「管理」->「設定」->「表示」に「時間の形式」欄が追加されました。「0.75」、「0:45h」形式から選択することができます。

<以前のバージョン画面>



<3.4.0バージョン画面>



14. Wiki 機能強化 (#12183/23179)

Hide attachments by default on wiki pages/Add heading to table of contents macro/ Wiki

以前のバージョンでは、Wiki ページで「{{toc}}」マクロを実行した場合、下図のように表示されたが、3.4.0バージョンからは「目次」の文言が追加されました。

また 3.4.0バージョンからは添付ファイルがある場合、デフォルトで閉じた状態で「ファイル」が表示されます。必要に応じてファイル項目を開くことができます。

〈以前のバージョン画面〉



〈3.4.0バージョン画面〉



15. 「新しいユーザーのデフォルト設定」でタイムゾーンを指定(#16484)

Add default timezone for new users/ Administration

以前のバージョンでは「管理」->「設定」->「認証」の「新しいユーザーのデフォルト設定」でタイムゾーンの指定をすることができなかったが、3.4.0バージョンからはタイムゾーンの指定をできるようになりました。

<以前のバージョン画面>

The screenshot shows the '設定' (Settings) page for authentication. The '新しいユーザーのデフォルト設定' (Default settings for new users) section is highlighted with a red box. The settings include:

- 認証が必要
- 自動ログイン: 無効
- ユーザーによるアカウント登録: 手動でアカウントを有効化
- ユーザーによるアカウント削除を許可:
- パスワードの最低必要文字数: 8
- パスワードの有効期限: 無効
- パスワードの再発行:
- 追加メールアドレス数の上限: 5
- OpenIDによるログインと登録:
- セッション有効期間: 有効期間の最大値: 無効, 無操作タイムアウト: 無効
- 警告: この設定を変更すると現在有効なセッションが失効する可能性があります。
- 新しいユーザーのデフォルト設定 (highlighted)
- メールアドレスを隠す:

<3.4.0バージョン画面>

The screenshot shows the '設定' (Settings) page for authentication, similar to the previous version but with an additional dropdown menu for time zones. The '新しいユーザーのデフォルト設定' (Default settings for new users) section is highlighted with a red box. The settings include:

- 認証が必要
- 自動ログイン: 無効
- ユーザーによるアカウント登録: 手動でアカウントを有効化
- Show custom fields on registration:
- ユーザーによるアカウント削除を許可:
- パスワードの最低必要文字数: 8
- パスワードの有効期限: 無効
- パスワードの再発行:
- 追加メールアドレス数の上限: 5
- OpenIDによるログインと登録:
- セッション有効期間: 有効期間の最大値: 無効, 無操作タイムアウト: 無効
- 警告: この設定を変更すると現在有効なセッションが失効する可能性があります。
- 新しいユーザーのデフォルト設定 (highlighted):
 - (GMT+08:00) Irkutsk
 - (GMT+08:00) Kuala Lumpur
 - (GMT+08:00) Perth
 - (GMT+08:00) Singapore
 - (GMT+08:00) Taipei
 - (GMT+08:00) Ulaanbaatar
 - (GMT+09:00) Osaka
 - (GMT+09:00) Sapporo
 - (GMT+09:00) Seoul
 - (GMT+09:00) Tokyo (highlighted)
 - (GMT+09:00) Yakutsk
 - (GMT+09:30) Adelaide
 - (GMT+09:30) Darwin
 - (GMT+10:00) Brisbane
 - (GMT+10:00) Canberra
 - (GMT+10:00) Guam
 - (GMT+10:00) Hobart
 - (GMT+10:00) Melbourne
 - (GMT+10:00) Port Moresby
 - (GMT+10:00) Sydney
 - (GMT+10:00) Vladivostok
 - (GMT+11:00) Magadan
 - (GMT+11:00) New Caledonia
 - (GMT+11:00) Solomon Is.
 - (GMT+11:00) Srednekolymsk
 - なし
- メールアドレスを隠す:
- タイムゾーン: なし

16. 「作業時間の必須入力フィールド」を指定(#24577)

Settings to make the issue and/or comment fields mandatory for time logs/Time tracking

「管理」->「設定」に「時間管理」タブが追加され、作業時間の必須入力フィールドとして「チケット」「コメント」を選択することができます。

<3.4.0バージョン画面>



「チケット」、「コメント」が必須項目ではない



「チケット」、「コメント」が必須項目になる

17. コミットメッセージにテキスト書式を適用 (#22758)

Make text formatting of commit messages optional/ Text formatting

「管理」→「設定」→「リポジトリ」に「コミットメッセージにテキスト書式を適用」が追加されました。

<3.4.0 バージョン画面>

The screenshot shows the 'Repository' settings page in Redmine 3.4.0. The page title is 'Ankosoft' and the user is logged in as 'user'. The 'Repository' tab is selected. The main content area is titled '使用するバージョン管理システム' (Version Control Systems Used) and contains a table with the following data:

	コマンド	バージョン
<input checked="" type="checkbox"/> Subversion	svn	1.8.13
<input checked="" type="checkbox"/> Darcs	darcs	
<input checked="" type="checkbox"/> Mercurial	hg	
<input checked="" type="checkbox"/> Cvs	cvs	1.12.13
<input checked="" type="checkbox"/> Bazaar	bzr	
<input checked="" type="checkbox"/> Git	git	2.7.4
<input type="checkbox"/> Filesystem		

Below the table, there are several checkboxes and a text input field:

- コミットを自動取得する
- リポジトリ管理用のWebサービスを有効にする
- APIキー: キーの生成
- ファイルのリビジョン表示数の上限:
- コミットメッセージにテキスト書式を適用 (highlighted with a red box)

The right sidebar contains a '管理' (Management) menu with items like 'プロジェクト', 'ユーザー', 'グループ', 'ロールと権限', 'トラッカー', 'チケットのステータス', 'ワークフロー', 'カスタムフィールド', '選択肢の値', '設定', 'LDAP認証', 'プラグイン', and '情報'.

18. ツールチップを追加(#12598/24780/24790)

Add tooltip on Workflow matrix for helping in big ones/Add tooltip on Permissions report matrix/Add tooltip on trackers summary matrix/ Administration

「管理」->「ワークフロー」の「ステータスの遷移」と「フィールドに対する権限」、「管理」->「ロールと権限」の「権限レポート」、「管理」->「トラッカー」の「サマリー」にツールチップが追加されました。

<3. 4. 0 バージョン画面>

ワークフロー

管理

プロジェクト
ユーザー
グループ
ロールと権限
トラッカー
チケットのステータス
ワークフロー
カスタムフィールド
選択肢の値
設定
LDAP認証
プラグイン
情報

ワークフローを編集するロールとトラッカーを選んでください:

ロール: 管理者 ▼ トラッカー: バグ ▼ 編集 このトラッカーで使用中の人ステータスのみ表示

現在のステータス	遷移できるステータス					
	新規	進行中	解決	フィードバック	終了	却下
新しいチケット	<input type="checkbox"/>					
新規	<input checked="" type="checkbox"/>					
進行中	<input checked="" type="checkbox"/>					

ワークフロー

管理

プロジェクト
ユーザー
グループ
ロールと権限
トラッカー
チケットのステータス
ワークフロー
カスタムフィールド
選択肢の値
設定
LDAP認証
プラグイン
情報

ワークフローを編集するロールとトラッカーを選んでください:

ロール: 管理者 ▼ トラッカー: バグ ▼ 編集 このトラッカーで使用中のステータスのみ表示

チケットのステータス	新規	進行中	解決	フィードバック	終了	却下
標準フィールド						
プロジェクト *	<input type="text"/>					
トラッカー *	<input type="text"/>					
題名 *	<input type="text"/>					

ロール >> 権限レポート

管理

プロジェクト
ユーザー
グループ
ロールと権限
トラッカー
チケットのステータス
ワークフロー

権限	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
プロジェクトの追加	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プロジェクトの編集	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プロジェクトの終了/再開	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
モジュールの選択	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
メンバーの管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

トラッカー >> サマリー

管理

プロジェクト
ユーザー
グループ
ロールと権限
トラッカー
チケットのステータス
ワークフロー
カスタムフィールド

	バグ	機能	サポート
標準フィールド			
担当者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
カテゴリ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
対象バージョン	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
親チケット	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

19. 「新しいユーザーのデフォルト設定」でタイムゾーンを指定(#16484)

Add default timezone for new users/ Administration

以前のバージョンでは「管理」->「設定」->「認証」の「新しいユーザーのデフォルト設定」でタイムゾーンの指定をすることができなかったが、3.4.0バージョンからはタイムゾーンの指定をできるようになりました。

<以前のバージョン画面>

設定

全般 表示 認証 API プロジェクト チケットトラッキング ファイル メール通知 受信メール リポジトリ

認証が必要

自動ログイン 無効

ユーザーによるアカウント登録 手動でアカウントを有効化

ユーザーによるアカウント削除を許可

パスワードの最低必要文字数 8

パスワードの有効期限 無効

パスワードの再発行

追加メールアドレス数の上限 5

OpenIDによるログインと登録

セッション有効期間

有効期間の最大値 無効

無操作タイムアウト 無効

警告: この設定を変更すると現在有効なセッションが失効する可能性があります。

新しいユーザーのデフォルト設定

メールアドレスを隠す

管理

- プロジェクト
- ユーザー
- グループ
- ロールと権限
- トラッカー
- チケットのステータス
- ワークフロー
- カスタムフィールド
- 列挙項目
- 設定
- LDAP認証
- プラグイン
- 情報

<3.4.0バージョン画面>

認証が必要

自動ログイン 無効

ユーザーによるアカウント登録 手動でアカウントを有効化

Show custom fields on registration

ユーザーによるアカウント削除を許可

パスワードの最低必要文字数

パスワードの有効期限

パスワードの再発行

追加メールアドレス数の上限

OpenIDによるログインと登録

セッション有効期間

有効期間の最大値

無操作タイムアウト

警告: この設定を変更すると現在有効なセッションが失効する

新しいユーザーのデフォルト設定

メールアドレスを隠す

タイムゾーン なし

保存

管理

- ロールと権限
- トラッカー
- チケットのステータス
- ワークフロー
- カスタムフィールド
- 選択肢の値
- 設定
- LDAP認証
- プラグイン
- 情報

20. チケット一覧で項目と表示の追加 (#1474/6375/25515)

Show last comment/notes in the issue list/Last updated by colum in issue list/View attachments on the issue list/ Issues list

チケット一覧ページのオプションの項目に「ファイル」「最終更新者」が追加され、「表示」に「最新の注記」が追加されました。

<3. 4. 0 バージョン画面>

利用可能な項目

- プロジェクト
- 親子チケット
- 作成者
- カテゴリ
- 対象バージョン
- 開始日
- 期日
- 予定工数
- 合計予定工数
- 作業時間

選択された項目

- トラッカー
- ステータス
- 優先度
- 題名
- 担当者
- 更新日
- ファイル
- 最終更新者

グループ条件

表示 詳細 最新の注記

合計 予定工数 作業時間

適用 クリア 保存

#	トラッカー	ステータス	優先度	題名	担当者	更新日	ファイル	最終更新者
7	バグ	新規	Normal	パスワード		2017/04/13 05:32	ok2.bmp	anko soft
最新の注記								
6	機能	新規	Normal	開発案件		2017/04/12 04:55		anko soft
3	バグ	新規	Normal	ログイン		2017/04/12 05:05		anko soft
最新の注記								
プライベート注記								
1	バグ	新規	Normal	ログアウト	anko soft	2017/04/12 05:10		anko soft

21. プロジェクト設定の「新規作成」リンク位置を上に移動(#24720)

Move all 'new item' links in project settings to above the item tables/ UI

以前のバージョンでは「設定」->「バージョン」で「新しいバージョン」の位置が表の下側にあったが、3.4.0バージョンからは表の上に移動しました。

それ以外のタブでも「新規作成」のボタンの位置が下から上に移動しました。

<以前のバージョン画面>

設定

情報 モジュール メンバー バージョン チケットのカテゴリ Wiki リポジトリ フォーラム 作業分類 (時間管理)

バージョン	期日	説明	ステータス	共有	Wikiページ
4月 開発分			進行中	共有しない	
完了したバージョンを終了にする					

新しいバージョン

<3.4.0バージョン画面>

設定

情報 モジュール メンバー バージョン チケットのカテゴリ Wiki リポジトリ フォーラム 作業分類 (時間管理)

新しいバージョン

フィルタ

ステータス: 進行中 ▼ バージョン: 適用 クリア

バージョン	期日	説明	ステータス	共有	Wikiページ
4月 開発分			進行中	共有しない	
5月分 開発			進行中	共有しない	
6月分 開発			進行中	共有しない	

完了したバージョンを終了にする

<以前のバージョン画面>

情報 モジュール メンバー バージョン チケットのカテゴリ

新しいカテゴリ

<3.4.0バージョン画面>

情報 モジュール メンバー バージョン チケットのカテゴリ

新しいカテゴリ

22. 各プロジェクトのデフォルト担当者を指定 (#482)

Default assignee on each project/ Issues

プロジェクトの「設定」->「情報」で、「デフォルトの担当者」を指定することができます。
新規にチケットを登録時、担当者欄を空欄で登録すると「デフォルトの担当者」で指定した担当者が登録されます。

<3.4.0 バージョン画面>

The screenshot shows the '設定' (Settings) page for a project named 'ankosoft 開発'. The '情報' (Information) tab is selected. The 'デフォルトの担当者' (Default assignee) dropdown menu is open and highlighted with a red box. The menu options are '<<自分>>', 'anko soft', and 'yamada taro'. Other settings visible include '名称' (ankosoft 開発), '識別子' (a), '公開' (checked), and 'デフォルトのバージョン' (6月分 開発).

The screenshot shows the 'トラッカー' (Tracker) page for 'バグ' (Bug). The '担当者' (Assignee) dropdown menu is highlighted with a red box, and the '担当者' field in the issue summary is also highlighted with a red box, showing 'yamada taro'. The issue summary shows 'チケット #9 が作成されました。' (Ticket #9 created) and '担当者' (Assignee) 'anko soft が1分以内に追加。' (anko soft added within 1 minute). The issue details show 'ステータス: 新規', '優先度: Normal', '担当者: yamada taro', and '対象バージョン: 6月分 開発'.

23. プロジェクト移動ドロップダウンの機能強化 (#23310)

Improved "jump to project" drop-down/ UI

プロジェクト移動ドロップダウンをクリックすると、自分が所属しているプロジェクトの上に検索用のテキストボックスが追加されました。

検索したいプロジェクト名を入力すると部分一致するプロジェクト名を表示します。

<3.4.0バージョン画面>



24. マイページにカスタムクエリを表示 (#1565)

Custom query on My page/ My page マイページのカスタムクエリ

マイページに「チケット」が追加され、「チケット」を選択すると登録されている任意のカスタムクエリを選択すると、選択されたチケット一覧が表示されます。

<3.4.0 バージョン画面>

The screenshot shows the 'My Page' (マイページ) interface in Redmine 3.4.0. The top navigation bar includes 'Home', 'My Page', 'Project Management', and 'Help'. The main content area is titled 'マイページ' and features a 'Tickets' (チケット) section. A dropdown menu for 'Add' (追加) is open, showing options like 'Assigned Tickets', 'Reported Tickets', and 'Selected Tickets'. The 'Selected Tickets' option is highlighted. Below this, a 'Custom Query' (カスタムクエリ) dropdown is visible, and a 'Save' (保存) button is present. An arrow points from the 'Save' button to the second screenshot.

The second screenshot shows the 'My Page' (マイページ) interface with a custom query selected. The query is titled 'ankosoft 開発 | クエリ (4)'. The table below displays a list of tickets:

#	トラッカー	ステータス	優先度	題名	担当者	更新日	ファイル	最終更新者
9	バグ	新規	Normal	担当者	yamada taro	2017/04/13 06:31		
7	バグ	新規	Normal	パスワード		2017/04/13 06:04	test2.uws test.uws	anko soft
最新の注記 aa								
3	バグ	新規	Normal	ログイン		2017/04/12 05:05		anko soft
最新の注記 プライベート注記								
1	バグ	新規	Normal	ログアウト	anko soft	2017/04/12 05:10		anko soft

25. 「マイページ」レイアウト変更方法の改善 (#25297)

In place editing of "My page" layout/ My page

以前のバージョンでは、マイページのレイアウトを変更する時には「このページをパーソナライズする」をクリックする必要があったが、3. 4. 0バージョンからは「このページをパーソナライズする」が廃止され、代わりに  アイコンをクリックすることによりレイアウトを変更することができます。

また、「追加」項目を選択することにより、マイページで表示をしたい項目を追加できます。

<以前のバージョン画面>



<3. 4. 0バージョン画面>



26. チケットをコピー時、ウォッチャーをコピー(#10460)

Option to copy watchers when copying issues/ Issues

複数のチケットをコピーする時、以前のバージョンの「添付ファイルをコピー」が廃止され、3.4.0バージョンからは「コピー」に変更されました。該当項目で「ファイル」と「ウォッチャー」を任意で選択可能になりました。

<以前のバージョン画面>

The screenshot shows the 'コピー' (Copy) screen in a previous version of Redmine. The 'プロパティの変更' (Change properties) section contains various dropdown menus for project, tracker, priority, assignee, category, and target version. On the right, there are fields for privacy, parent ticket, start date, due date, estimated work, and progress. At the bottom left, the checkbox '添付ファイルをコピー' (Copy attachments) is highlighted with a red box.

<3.4.0バージョン画面>

The screenshot shows the 'コピー' (Copy) screen in Redmine 3.4.0. The 'プロパティの変更' (Change properties) section is similar to the previous version. On the right, there are fields for privacy, parent ticket, start date, due date, estimated work, and progress. At the bottom left, the 'コピー' (Copy) checkbox is checked, and the 'ファイル' (Files) and 'ウォッチャー' (Watchers) options are highlighted with a red box. A blue arrow points from the '添付ファイルをコピー' checkbox in the previous version to the 'コピー' checkbox in this version.

27. 子チケットが終了後に親チケットを終了(#10989)

Prevent parent issue from being closed if a child issue is open/ Issues

子チケットのステータスが終了状態ではない場合（ステータスが「終了したチケット」で指定した状態でない場合）、親チケットを終了状態にすることができなくなりました。子チケットのステータスが終了状態になると、親チケットでもステータスで終了状態を選択することができます。

<3. 4. 0 バージョン画面>

The image consists of two screenshots of the Redmine web interface, illustrating a change in ticket status logic. Both screenshots show a parent ticket (Bug #11) and its child ticket (Bug #12).

Top Screenshot (Before): The parent ticket 'Bug #11' has a status of '新規' (New). The child ticket 'Bug #12' also has a status of '新規'. In the '編集' (Edit) form, the 'ステータス' (Status) dropdown menu is open, showing options: '新規', '進行中', and '解決'. The '解決' option is highlighted with a red box. A red box also highlights the '新規' status in the ticket list.

Bottom Screenshot (After): The child ticket 'Bug #12' has been updated to '終了' (Closed). Consequently, the parent ticket 'Bug #11' status has also changed to '終了'. In the '編集' form, the 'ステータス' dropdown menu is open, and the '終了' option is now visible and highlighted with a red box. The '解決' option is no longer visible. A red box also highlights the '終了' status in the ticket list.

28. チケットをコピー時、ステータスをリセット (#23610)

Reset status when copying issues/ Issues

以前のバージョンでは、チケットをコピー時、コピー前のチケットとコピー後のチケットのステータスが同一でしたが、3.4.0バージョンからはコピー後のチケットのステータスが削除され、トラッカーで指定している「デフォルトのステータス」に変更されます。

下図の例ではコピー前のステータスが「進行中」でしたが、3.4.0バージョンは、コピー後のステータスが「新規」に変更されています。

<以前のバージョン画面>

✓ チケット #1464 が作成されました。

機能 #1464

開発案件

anko soft が1分以内に追加.

ステータス: 進行中

優先度: 普通

担当者: -

<3.4.0バージョン画面>

✓ 更新しました。

バグ #14

子チケット

anko soft が12分前に追加, 1分以内に更新.

ステータス: 新規

優先度: 普通

担当者: -

29. ロードマップの「完了したバージョン」並び替え順変更(#23137)

Completed versions on Roadmap: Sort it so that recently created versions are on top/ Roadmap

以前のバージョンでは、ロードマップの「完了したバージョン」の並び順が、古いバージョンが上で、新しいバージョンが下に表示されていました。3.4.0バージョンからは、新しいバージョンが上に、古いバージョンが下に表示されるようになりました。

<以前のバージョン画面>



<3.4.0バージョン画面>



30. 「カスタムフィールド」の「長いテキスト」にワイド表示機能(#21705)

Option for long text custom fields to be displayed using full width/ Custom fields

3.4.0バージョンからは「カスタムフィールド」の「長いテキスト」が「ワイド表示」できるようになりました。

<ワイド表示オフ画面>

長いテキスト
anko soft が1分以内に追加.

ステータス: 新規 開始日: 2017/04/17
優先度: Normal 期日:
担当者: yamada taro 進捗率: 0%
対象バージョン: - 予定工数:
開発: 長いテキスト:

aa:

「Redmineのガントチャート」を使っていて、「不便だな」、「めんどくさいな」と思ったことはありませんか？ その理由は、「Redmineのガントチャート」は、チケットの「表示・検索」機能しかなく、チケットの「登録、編集」機能がなかったため、チケットを登録したり、チケットを修正する場合は、「新しいチケット」、「チケット」ページに移動しなければならず、作業効率が非常に悪かったからです。

<ワイド表示オン画面>

長いテキスト
anko soft が1分前に追加.

ステータス: 新規 開始日: 2017/04/17
優先度: Normal 期日:
担当者: yamada taro 進捗率: 0%
対象バージョン: - 予定工数:
開発: aa:

長いテキスト

「Redmineのガントチャート」を使っていて、「不便だな」、「めんどくさいな」と思ったことはありませんか？ その理由は、「Redmineのガントチャート」は、チケットの「表示・検索」機能しかなく、チケットの「登録、編集」機能がなかったため、チケットを登録したり、チケットを修正する場合は、「新しいチケット」、「チケット」ページに移動しなければならず、作業効率が非常に悪かったからです。

Redmine3.4.0 新機能のご紹介

設定方法は「カスタムフィールド」の「長いテキスト」で「ワイド表示」項目をオンにすることによって行います。

<3.4.0 バージョン画面面>

The screenshot shows the 'New Custom Field' configuration page in Redmine 3.4.0. The page title is 'カスタムフィールド » チケット » 新しいカスタムフィールド'. The form is divided into several sections:

- Form Type:** '長いテキスト' (Long Text) is selected in the dropdown menu.
- Field Name:** A text input field for the field name.
- Description:** A larger text area for the field description.
- Length and Regular Expression:** Fields for '最短 - 最大長' (Minimum - Maximum Length) and '正規表現' (Regular Expression). An example is provided: `@[A-Z0-9]+s`.
- Text Format:** A checkbox labeled 'テキスト書式' (Text Format) is checked and highlighted with a red box.
- Wide Display:** A checkbox labeled 'ワイド表示' (Wide Display) is present.
- Default Value:** A text input field for the default value.
- Options:** A section with checkboxes for '必須' (Required), 'フィルタとして使用' (Use as Filter), and '検索対象' (Searchable).
- Display:** Radio buttons for 'すべてのユーザー' (All Users) and '次のロールのみ:' (Only the following roles:). Under '次のロールのみ:', there are checkboxes for '管理者' (Admin), '開発者' (Developer), and '報告者' (Reporter).
- Tracker:** A section with checkboxes for 'バグ' (Bug), '機能' (Feature), and 'サポート' (Support). Below it, there are links: 'すべてにチェックをつける' (Check all) and 'すべてのチェックを外す' (Uncheck all).
- Management Sidebar:** A vertical sidebar on the right with a '管理' (Management) header and various icons for 'プロジェクト' (Project), 'ユーザー' (User), 'グループ' (Group), 'ロールと権限' (Roles and Permissions), 'トラッカー' (Tracker), 'チケットのステータス' (Ticket Status), 'ワークフロー' (Workflow), 'カスタムフィールド' (Custom Fields), '選択肢の値' (List Values), '設定' (Settings), 'LDAP認証' (LDAP Authentication), 'プラグイン' (Plugins), and '情報' (Info).

31. トラッカー設定の標準フィールドで「説明」フィールドを無効化(#25052)

Allow to disable description field in tracker setting/ Issues

以前のバージョンではトラッカーの設定画面で、標準フィールドの「説明」フィールドを無効化することができませんでしたが、3.4.0バージョンからは無効化することができるようになりました。

<以前のバージョン画面>

トラッカー >> バグ

名称 * バグ

デフォルトのステータス * New

チケットをロードマップに表示する

標準フィールド

- 担当者
- カテゴリ
- 対象バージョン
- 親子チケット
- 開始日
- 期日
- 予定工数
- 進捗率

<3.4.0バージョン画面>

トラッカー >> バグ

名称 * バグ

デフォルトのステータス * 新規

チケットをロードマップに表示する

標準フィールド

- 担当者
- カテゴリ
- 対象バージョン
- 親子チケット
- 開始日
- 期日
- 予定工数
- 進捗率
- 説明

株式会社 Ankosoft のご紹介

オープンソースソリューション専門企業 ANKOSOFT

Ankosoft はオープンソース開発を基盤にした会社で、プロジェクト管理と品質管理分野で世界的に有名な Redmine, Jenkins, SonarQube 等に対する技術力を保有しております。



オープンソースの不足した部分を開発して、ソリューションとしてパッケージ販売をしており、技術サポート、教育などオープンソースの普及に努めております。

本社 〒210-0015 神奈川県川崎市川崎区南町 22-6 815 号

五反田事務所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-8 中村屋ビル 3F

TEL : 044-223-6484

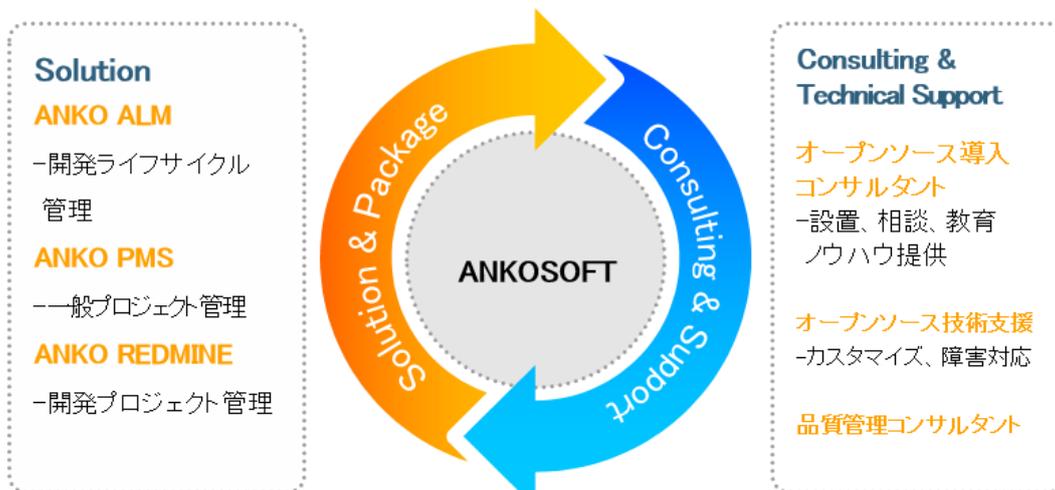
EMAIL : info@ankosoft.co.jp

URL : <http://ankosoft.co.jp/>

デモサイト : <http://demo.ankosoft.co.jp/>

事業領域

Ankosoft の事業領域は、ソリューション開発および販売、オープンソースコンサルタント、技術支援、教育、品質管理コンサルタントなどを主な事業として行っております。



「ANKO ALM」のご紹介

オープンソースのプロジェクト管理システムである「REDMINE」を基盤にして、REDMINE に足りない機能を加えて開発した「ALM」システムです。REDMINE に足りなかった管理機能、利便性、モニタリング機能、ツール間の連動やプラグインのバグなどを改善・開発しました。特に、開発ライフサイクルにおけるツール間の連動は欠かせないものであるため、オープンソース間で連動できるよう開発された製品です。

「ALM」とは、アプリケーションソフトウェアの開発・運用において、全体のライフサイクルを総合的に管理することによって、ソフトウェアの品質や開発生産性、変化への対応力などを向上させるためのもの、もしくはそれらを実現させるためのソフトウェアのプラットフォームツールを指します。

「ANKO ALM」の特長

ツール間の連動

開発、ビルド、テストなど、開発サイクルに必要なツールが互いに連動して自動化されている機能は、開発者に快適な環境を提供し、開発スピードをアップさせます。

ソース品質の見える化

ANKO ALM の使用によって、開発プログラムソースのスケール感だけでなく、テストカバレッジ情報を自動的に分析して、把握することができ、今まで把握が難しかったプログラムの中まで確認できるようになり、より一層堅固で安定した製品開発をサポートします。

オープンソースで構成

ANKO ALM はオープンソースで構成されており、世界中に厚いユーザー層がいて、最新技術を取り入れています。さらに、持続的にアップデートされていて、オープンソース間の互換性も備えています。また、多様なプラグインを提供しているため、必要な機能の追加や開発が可能です。

低費用で構築可能

オープンソースで構成された ANKO ALM はリーズナブルな費用で構築が可能です。商用ソリューションの場合、数千万円の製品が多く、一部機能のみ備えている製品でも数百万円に達するため、導入が簡単ではありません。一方、ANKO ALM は低費用で優れた機能を提供するので、一石二鳥の効果を期待できます。